

2012年10月2日
オプテックス・エフエー株式会社
営業企画室

表示器搭載の変位センサで世界最小サイズを実現した、 FASTUS CD22 シリーズ発売。

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：小國勇）は2012年11月1日、コンパクトレーザ変位センサ「FASTUS CD22シリーズ」を発売します。

当製品は、オプテックス・エフエーの新製品ブランドである「FASTUS（ファスタス）」の第一弾となります。

「FASTUS CD22シリーズ」は表示器搭載の変位センサとしては、圧倒的な世界最小※サイズ18×31×44（W×D×H）mmを実現しました。しかもアンプ内蔵型ながら、他社同クラス製品となるアンプ分離型のセンサヘッドに比べても体積比約60%の小型化に成功しました。これにより、設置スペースや配線の制約が少なく、チップマウンタなどの装置組み込みやロボットなど可動部への取付けに最適です。

また測定対象物からの反射光が少ない場合にはサンプリング周期を自動で調整できる「AUTOサンプリング機能」、基板測定時などにおいて小さな穴の測定をキャンセルできる「アラームホールド機能」などを搭載。小型の筐体にハイエンド機並みの機能を集約しています。

繰返精度は1 μ m（CD22-15□M12）から、標準価格はクラス最安値の59,800円（税別）としています。

今後もオプテックス・エフエーは「FASTUS（ファスタス）」ブランドの製品数を拡大し、産業用センサの新しい価値を提案していきます。

※2012年9月自社調べ

■製品外観



■FASTUS（ファスタス）ブランドについて

「FA センサに新たな価値を足す」という意味を込めて、
「Factory Automation Sensor」の頭文字に、「TUS」（足す=+）
という言葉をつなげた、オプテックス・エフエーの新製品ブランド。



「FASTUS」ブランドが目指す価値として、品質、性能、価格面で「ナンバーワンもしくはオンリーワン」であることなどを掲げています。

■ラインナップ・価格

種類	測定範囲	繰返精度	アナログ出力	型式	標準価格 (税別)
拡散反射型	15±5mm	1 μm	4~20mA	CD22-15AM12	59,800 円
			0~10V	CD22-15VM12	
	35±15mm	6 μm	4~20mA	CD22-35AM12	
			0~10V	CD22-35VM12	
	100±50mm	20 μm	4~20mA	CD22-100AM122	
			0~10V	CD22-100VM122	

■国内販売数目標（2012年11月～2013年11月）

10,000 台

■主要販売先：

電気・電子部品業界、半導体業界、ゴム・プラスチック業界、自動車部品業界

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社（2011年12月末現在）

商号：オプテックス・エフエー株式会社

所在地：京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館 4F

設立：2002 年 1 月 7 日

代表取締役：小國 勇

資本金：551 百万円

事業内容：ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の
製造・販売等

売上高：45 億 66 百万円（2011 年 12 月決算）

従業員数：100 名（連結）79 名（単体）

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社 【JASDAQ：6661】

営業企画室 石谷 高宏（E-mail: fa@optex-fa.com）

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館 4F

TEL: 075-325-2920 FAX: 075-325-2921

URL: <http://www.optex-fa.jp>